



キラリ☆月山
★健康元気にしかわ!

西川町 60年のあゆみ



昭和29年～50年まで

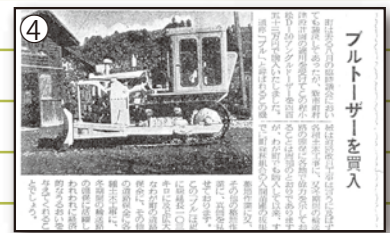
※赤字は代表的な事柄(60件)

西川町を
人間の人生に
例えると…

誕生



年齢	西暦	年	月	あしあと
0	1954	S29	10	・西山村・川土居村・本道寺村・大井沢村の4か村が合併し西川町が誕生 ①
			11	町誕生祝賀式典
1	1955	S30	5	町連合婦人会結成総会
			11	第1回町駅伝マラソン大会(町連合青年団結成記念) ②
2	1956	S31	1	4地区の農業共済組合が合併、西川町農業共済組合発足
			12	旧4か村の森林組合が合併、西川町森林組合発足 小山鉦山の採掘量ピーク、以後各鉦山も次第に衰退 ③
3	1957	S32	5	川土居診療所が町立病院として発足
			8	旧村の農協が合併、西川町農業協同組合発足
			11	県内初ブルトーザー購入 ④
			12	町立病院増築工事落成
4	1958	S33	4	月山夏スキー一年々盛況を極める 山小屋建設
			11	小山地区に電話開通
5	1959	S34	4	新町建設基本計画策定
			5	第1回月山スキー大会 ⑤
			8	町章制定 ⑥
6	1960	S35	10	志津地区に電話開通
			5	月山観光開発(株)創立
			12	海味、沼山、大井沢地区に町営住宅落成 大井沢自然博物館落成 ⑦
7	1961	S36	4	消防分団の編成がえ
			9	間沢駅新築落成 ⑧
			10	月山スキー場が国定スキー場に指定
			10	成人病対策として胃ガン検診(県内初)、高血圧検診の実施 ⑨
8	1962	S37	3	西川学寮建設 ⑩
			8	大井沢診療所開所
			8	町内小学校で完全給食実施 ⑪
9	1963	S38	10	母子保健センター完成
			11	小山地区に電話開通




保育園年少



小学1年



	年齢	西暦	年	月	あしあと	
	10	1964	S39	5	町内生産牛乳を町内学校給食へ供給(県内初の試み)	
				9	月山道路第1期工事完成	
	11	1965	S40	9	月山道路第2期工事完成 ⑫	
				10	林業構造改善事業開始	
	12	1966	S41	11	山村振興法による山村振興地域に指定される	
中学1年	13	1967	S42	12	寒河江川電源開発調査費、国で予算化	
				12	山村振興事業及び農業構造改善事業開始	
	14	1968	S43	8	広域簡易水道起工式	
			8	東部地区農村地域集団自動電話開通		
15	1969	S44	5	月山リフト運転開始		
				6	仁田山放牧場完成 ⑬	
高校1年	16	1970	S45	8	広域簡易水道完成	
				10	過疎地域振興計画策定	
				11	第1回西川町公民館大会	
	17	1971	S46	4	寒河江ダムの本格的な調査開始	
				7	寒河江ダム建設促進期成同盟会設立総会	
	18	1972	S47	2	西川町役場新庁舎建設敷地造成開始	
				7	建設省寒河江ダム調査事務所設置	
大学1年	19	1973	S48	8	西川町商工会館竣工	
				10	役場新庁舎竣工 ⑭	
				10	開発センター竣工 ⑮	
				12	西村山広域行政事務組合消防署西川分署開署	
成人	20	1974	S49	3	岩根沢へき地診療所完成	
				7	第1回西川町健康まつり開催	
				9	町民グランド造成工事着工	
				11	三山線廃止 ⑯	
	21	1975	S50	6	寒河江ダム補償調印式 ⑰	
				6	西川町総合開発計画策定「雪と緑と太陽と」	
				9	国道112号月山第1トンネル貫通	
				10	ダム移転者の家屋解体始まる	
				10	町立図書館オープン	

昭和51年～平成4年まで

年齢	西暦	年	月	あしあと
22	1976	S51	3	寒河江ダム水没者移転完了
			4	育英奨学資金制度スタート
			4	月山山菜そば販売開始
			10	町民体育館新築オープン ⑱
			11	寒河江ダム工事本格的着工(仮排水路工事)
23	1977	S52	1	三山線跡地自転車道として工事開始
			2	町立病院新築オープン ⑲
			6	町営路線バス運行開始 ⑳
24	1978	S53	5	町民グランド造成工事完成
			7	大井沢歯科診療所開設
25	1979	S54	5	町民グランド夜間照明施設落成
			7	寒河江ダム周辺振興センター「湖月山荘」落成
			11	寒河江ダム付替国道(風吹～砂子関) 開通
26	1980	S55	1	1市4町の森林組合が合併し、西村山地方森林組合発足
			3	老人福祉センター旧役場庁舎に新築落成 ㉑
			6	国道112号睦合バイパス開通
			8	過疎地域振興特別措置法により新過疎計画策定
			8	大井沢地区総合センター落成
27	1981	S56	4	1市4町の農業共済組合が合併、西村山農業共済組合が発足
			6	新西川町総合開発計画策定～16地区地域づくり計画の集大成～
			7	国道112号月山新道「月山花笠ライン」開通 ㉒
			9	西川町農村地域集団電話を一般電話に切替
28	1982	S57	11	町防災行政無線開局
			5	ふるさとクーポン販売事業開始 ㉓
29	1983	S58	1	大井沢でNHK連続テレビ小説「おしん」のロケーション ㉔
			5	社団法人西川町水源地域管理公社設立
			6	敬老金支給事業開始
			12	月山自然水販売開始 ㉕
30	1984	S59	12	町民スキー場オープン ㉖
			12	国道112号水沢バイパス開通
30歳	1984	S59	6	奥羽山系レクリエーション都市弓張平公園運動施設完成
			6	寒河江ダム展望広場サービス施設オープン
			7	都心新宿で雪だるま大作戦「画期的な観光キャンペーン」 ㉗
			7	村山広域水道給水開始
			10	町民憲章、町の木、花、動物、色を制定 ㉘

就職



結婚



第1子誕生 (長女)



30歳



第2子誕生
(長男)



勤続10年
主任に昇進

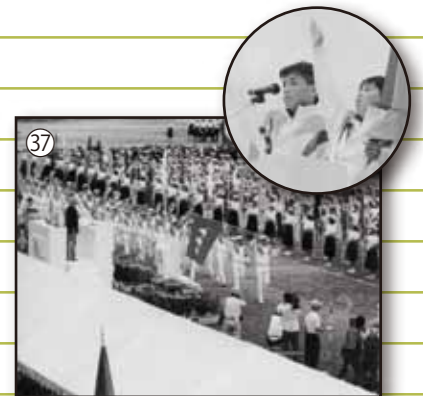
第1子
小学校入学



結婚10年

第2子
小学校入学

年齢	西暦	年	月	あしあと
31	1985	S60	1	環境庁の名水百選に月山湧水群が選定
			7	西川塾開塾 ③〇
			11	宮崎賞受賞
			12	第3次西川町総合開発計画策定「クオリティ・ライフにしかわ」
32	1986	S61	2	山新3P賞<<繁栄賞>>受賞
			3	第47回国民体育大会カヌースラローム・ワイルドウォーター競技会場に寒河江川選定
			3	町行政改革大綱策定
			12	月山志津温泉発掘成功
33	1987	S62	1	4つの土地改良区が合併、西川町土地改良区に
			3	町水道管理センターオープン
			4	西川町クオリティ・ライフ研究所設立
			9	寒河江ダム堤体盛り立て完了
34	1988	S63	10	月山ペアリフト運行開始
			9	第47回国民体育大会西川町実行委員会設立
			12	高齢者除雪対策事業実施
35	1989	H元	7	大井沢自然と匠の伝承館開館 ③1
			8	主要地方道大江・西川線大井沢トンネル開通
			9	水ヶ瀬・寒河江ダム水没移転者の集い、月山湖湖底まつり ③2
			10	寒河江ダム試験湛水開始
36	1990	H2	12	丸山薫記念館完成
			7	西川町総合保健医療福祉施設基本計画策定
			8	第1回月山湖夏まつり開催
			8	米コロラド州プリスコ町との姉妹都市締結
			10	本道寺・水ヶ瀬発電所竣工
11	寒河江ダム「月山湖」・月山湖大噴水竣工 ③3			
37	1991	H3	6	県立自然博物館オープン ③4
			12	西川町総合開発株式会社設立 ③5
38	1992	H4	4	ケアハイツ西川オープン ③6
			9	第47回国民体育大会(べにばな国体)カヌー競技会開催 ③7



平成5年～21年まで

年齢	西暦	年	月	あしあと
39	1993	H5	4	保健センターオープン
			4	月山湖水の文化館オープン
			7	町国際化協会設立
40	1994	H6	5	雇用促進住宅「サン・コーポラス睦合」オープン
			10	「健康と福祉のまちづくり」宣言
			11	山形自動車道(寒河江～西川間)工事着工
			11	下水道事業に着手
41	1995	H7	3	第4次西川町総合開発計画策定
			3	国土庁の「水の郷」に認定
			3	第1回丸山薫少年少女文学賞「青い黒板賞」表彰式 ⑳㉑
			4	「道の駅にしかわ」オープン
42	1996	H8	8	山間過疎地域活性化国際フォーラムin西川開催
			11	町立病院リハビリテーション施設オープン
43	1997	H9	6	西川のまちづくり応援団設立 ㉒
			7	月山・弓張平オートキャンプ場オープン
			11	第1回モウモウまつり ㉓
44	1998	H10	4	月山銘水館オープン、「地ビール月山」販売開始 ㉔
			5	教育旅行開始
			10	山形自動車道寒河江・西川間開通 ㉕
			10	国土庁長官賞受賞(全国過疎地域活性化優良事例)
45	1999	H11	3	高齢者住宅完成
			4	地域づくり総合交付金創設
			8	水沢温泉館オープン
			10	山形自動車道西川月山間開通
46	2000	H12	4	中山間地域等直接支払制度スタート
			6	弓張平公園体育館オープン
			7	弓張平公園総合竣工式 ㉖
47	2001	H13	3	公共下水道供用開始 ㉗
			6	下水道処理施設「西川浄化センター」通水
			8~9	月山「水」フォーラム2001開催 ㉘
48	2002	H14	4	統合保育園「にしかわ保育園」開園 ㉙
			4	統合中学校「西川中学校」開校 ㉚
			10	第41回農林水産祭「むらづくり部門」で大井沢区が天皇杯受賞

40歳
係長に昇進



第1子
中学校入学

勤続20年

第2子
中学校入学

第1子
高校入学

課長に昇進

第2子
高校入学

結婚20年

第1子
大学入学



	年齢	西暦	年	月	あしあと
第1子成人	49	2003	H15	3	大井沢温泉館「湯ったり館」完成
				4	子育て支援金支給事業スタート
				7	寒河江・西川町・朝日町任意合併協議会設立
				10	国民文化祭2003 (出羽三山と文化展「山菜学」、文芸祭「現代詩」)開催 ④⑧
50歳	50	2004	H16	3	市町村合併に関する町民意識調査実施 ④⑨
				3	第5次西川町総合計画策定
				3	海味町営住宅(5棟10戸)完成
				5	寒河江・西川町・朝日町任意合併協議会解散
第2子 大学入学	51	2005	H17	1	月山ふるさと大使制度の創設
				3	月山湖がダム湖百選に認定
				4	第1回小学校学区再編町民検討委員会(町長より諮問)
				10	第5回全国山野草・つみ草料理町おこしサミット開催 ⑤⑩
第2子成人	52	2006	H18	3	特定公共賃貸住宅完成
				6	間沢、小山など町内4地区で地域支援職員派遣事業スタート
				10	仙台市宮町振興組合と友好条約を締結
				53	2007
第1子就職 次長に昇進	54	2008	H20	4	白い発芽胚芽米「月山まんま」発売開始 ⑤⑫
				4	にしかわっ子放課後プラン開始 ⑤⑬
				5	月山地区地すべり対策促進協議会設立
				7	森と湖に親しむ集い2007「月山湖サマーフェスタ」開催
勤続30年	55	2009	H21	4	第5次西川町総合計画「中期実施計画」策定
				6	月山地区地すべり対策検討委員会委員による現地調査
				6	月山ブランド第1号認証
				7	交流センター「あいべ」リニューアルオープン
第2子就職	55	2009	H21	10	第21回全国消防操法大会で西川町消防団が第5位入賞 ⑤⑭
				3	志津「雪旅籠の灯り」ふるさとイベント大賞受賞(総務大臣表彰)
				3	商工会がスタンプ方式のポイントカード「月山ふれあいカード」を導入
				4	20パーセントの特典が付いたプレミアム付商品券を発売
第1子結婚 独立	55	2009	H21	5	月山山菜市場を開催
				8	統合小学校「西川小学校」起工式 ⑤⑮



平成22年～26年まで

部長に昇進

第2子結婚
独立
(子育て終了)

結婚30年

60歳(還暦)
定年退職



年齢	西暦	年	月	あしあと			
56	2010	H22	3	第1回大井沢地域づくりフォーラムを開催			
			10	志田周子生誕百年を迎える			
			10	とうほく街道会議・第6回交流会・出羽の古道六十里越街道大会を開催			
			11	寒河江ダム完成20周年を迎え、第4回みちのくダム湖サミットin西川が開催			
57	2011	H23	3	東日本大震災が発生、震度4を記録し、災害対策本部を設置			
			4	緑のふるさと協力隊が活動開始			
			7	集落支援員が活動開始			
			7	町を元気にしたい若者が集まり「GEN」を設立			
			8	地域おこし協力隊が活動開始			
			9	西川中学校の西側河川敷にグラウンドゴルフ場が完成			
			12	光ファイバー方式の超高速インターネットサービスが開始 (56)			
			58	2012	H24	1	町と東北文教大学が連携協定調印
						2	町と山形大学地域教育文化学部が連携協定調印
4	睦合、西山、川土居、沼山、水沢の各小学校が統合され、西川小学校が開校 (57)						
4	西川小学校図書館が一般の方も利用可能となる						
6	西川小学校のグラウンドとプールが完成						
6	みどり団地用地造成工事着工						
9	第36回全国手漉き和紙青年の集い2012山形大会を大井沢で開催						
9	西川未来塾がスタート (58)						
59	2013	H25	2	志田周子の生涯を銀幕に甦らせる会を設立			
			2	出羽の古道六十里越街道フォーラムを開催			
			6	みどり団地用地造成工事竣工			
			7	豪雨により町内の道路、林道、農地・水路などに甚大な被害を受ける			
			8	みどり団地分譲開始 (59)			
60	2014	H26	12	町と台湾師範大学観光スポーツ学院が連携協定調印			
			2	月山朝日観光協会のイメージキャラクターを「ガッさん」にする			
			3	第6次西川町総合計画を策定			
			7	豪雨により土砂災害が発生			
			8	弓張平で「月山マルシェ」を開催 (60)			
			10	町制施行60周年記念式典開催			



これまでの施策 — 第5次総合計画を振り返って

本町では平成15年度に第5次西川町総合計画（平成16～25年度）を策定し、『協働のまちづくりプラン「豊かさ自立への挑戦」』という基本理念のもと、

基本目標

- ◆ 町民と行政が互いに信頼し協調し合える町
- ◆ 自信と誇りを持ち豊かさが実感できる町
- ◆ 揺らぐことのない自立した町・地域社会
- ◆ 変わることのない自然とともに、生き活きと暮らす生活者達

4つの基本目標を掲げ、平成25年度を目標年次とし「まちづくり」を推進してきました。

この計画に基づき、住宅団地「西川せせらぎ団地」の造成や雇用促進住宅の町営化等の定住対策、交流センター「あいべ」の改修による生涯学習環境の整備、小学校の統廃合に伴う西川小学校の建設及び小中一貫教育の推進、超高速ブロードバンド通信環境の整備、さらに中学生までの医療費無料化などの子育て対策や山菜きのこを中心とした総合産業化の推進、職員の地域支援派遣による地域づくりの推進など、町民と行政が一体となってまちづくりを展開してきました。

今後10年間のまちづくり

テーマ・合言葉を設定しましょう

今後10年間、まちづくりを進める上で、どんなまちづくりを目指すのか、また、どんなことを核にしてまちづくりを行うのか、その基本姿勢をわかりやすく伝えるために、まちづくりテーマ・合言葉（キャッチフレーズ）を定めます。



「生きがいの輝き」と「健康」「元気」がキーワード

“キラリ☆月山” 健康 元気 にしかわ!

これまで先人が大切に守り育ててきた歴史、文化、資源をフル活用しながら、豊かな感性と健やかな体づくりを行うとともに、食べていける産業基盤づくり、持続できる地域コミュニティづくり、次代を担う人材育成等に取り組んでいきます。まちづくりのテーマ・合言葉は町全体の資源を活用して、そこに根付いてきた歴史・文化を磨き、心と体の元気な人々が地域を活性化させ、元気なまちづくりを行っていく姿を表します。

“キラリ”☆

このページだけでわかる 総合計画の概要



行政の役割

町民の役割 町民が主体的に取り組むこと

- 町民みんなで下記の運動を推進していきましょう

みんなのために わたしのために

みんなが主役運動

一人ひとりが地域づくり・まちづくりに参画を
《象徴的な取り組み：まちづくり基本条例の設定》

やっぱり、この町はいいね

まち自慢運動

西川町で暮らすことの優位性、楽しさを確認
《象徴的な取り組み：西川版幸福指標の創設》

生涯を元気に

現役延長運動

町全体の現役世代を広めて活力の維持を
《象徴的な取り組み：現役80代宣言！》

まちづくりの 基本目標

1. 互いに協力し健やかに
安心して暮らせるまちづくり
2. 総合産業が織りなす活力と
賑わいと雇用をつくるまちづくり

- 7つの重点事業を掲げまち

県内一の健康長寿のまちづくり

【健康長寿プロジェクト】

- 生涯にわたる健康診断体制や生涯健康データの管理と対策
- 地産地消による栄養バランスのとれた食事の推進と健康料理の普及と啓発
- 生活習慣病改善教室や健康運動教室、あわせてスポサポと連携した健康づくり運動の展開

生活の基礎となる地域機能の保持

【安全・安心・持続プロジェクト】

- 地域における役職や組織を簡潔にし、また従来の区や公民館等を一元化できる体制づくり（(仮称)地域づくりセンターの設置）
- 各地域に（仮称）地域づくり協議会を設置し、地域づくり計画の各種事業を展開

食べていける産業基盤づくり

【総合産業基盤強化プロジェクト】

- 町内産物の町内消費を拡大できる流通体制づくり（町内飲食店の産直からの購入拡大、町内加工食品の原材料の生産、町内商店からの購入）
- 月山銘水館を産業交流の拠点地として定期市の役割を持たせることや総合交流促進センターのリニューアル整備
- バイオマスを中心とした地域資源活用型再生エネルギーの開発

「健康づくり」をキーワードにした総合産業づくり

【健康産業創造プロジェクト】

- 薬膳効果のある健康に良い作物の栽培（一次産業）+健康づくり増進にこだわった特産品の開発（二次産業）+温泉・自然水・月山まんま・ブナの森林浴・トレッキングを組み合わせた滞在型健康プログラム（三次産業）での総合産業の推進



月山”健康 元気 にしかわ!



行政が主体的に
取り組むこと

地域の役割

地域が主体的に
取り組むこと

- 3. 住み慣れた地域で心豊かな人と文化を育むまちづくり
- 4. 子どもや若者の笑顔があふれ女性がいきいきするまちづくり
- 5. 財源確保と行政改革、情報推進体制が整備されたまちづくり

各地区地域づくり計画を実践していきます

各地区の地域づくりテーマ

睦合地区

睦合公民館と睦合公園を拠点とした地域づくりの推進

海味地区

希望と魅力あふれる夢“海味”

間沢地区

地域資源を活かし賑わいを生み出す間沢 / 交流と連携で活性化する間沢 / 安心して暮らせる山村集落間沢

綱取地区

地域の“輪”・“絆”・“助け合い”、そして生まれる「綱取物語」

岩根沢地区

歴史と文化の里

水沢地区

豊かで清らかな水の里と住み良い地域環境をめざして

吉川地区

共に笑顔で楽しく生き活きと

沼山・原地区

“森と湖沼の輝きを永遠に” 地区民皆が輝く笑顔を目指した地域づくり

入間地区

集落維持をめざした地域づくり / 蛍の里づくりの継続

小山地区

地区維持発展のために

本道寺地区

月山・湯殿山・月山湖と寒河江川を資源にした地域振興

大井沢地区

大井沢の人と産業が“つながり”かつ“外ともつながる”

づくりに取り組んでいきます

町民が自慢できる文化・町外の方が憧れる文化づくり

【出羽三山文化復興プロジェクト】

- 「地域の宝」を再把握し、文化財指定制度への登録や地域における伝承支援、文化イベントの創出
- 山菜きのこ料理を拡充して、産業振興を図る「山菜きのこ王国づくり」の柱としての「山菜学」の振興
- 町民ひとり1趣味、1スポーツの展開

日本一の自然教育・学習先進地づくり

【自然教育・学習推進プロジェクト】

- 旧大井沢小中学校をリニューアルし、大井沢自然博物館・自然と匠の伝承館や県立自然博物園等が連携して環境学習・自然学習の拠点地を整備
- 都会に住む子ども達に向けた自然体験学習を通じた教育旅行受入の拡充
- 県内外教育委員会や大学との教育提携

地域と町を支える人材づくり

【人材育成プロジェクト】

- 妊娠期からの母子への支援や子育て経済支援等の環境整備
- 学校と地域が連携し、郷土に愛着が持てる教育と伝承行事の継承
- キャリア教育や特技を伸ばす教育等の実践
- 高校・大学等進学への負担支援や卒業後の帰省誘導条件整備
- 若い世代に地域・まちづくりについて興味・関心を持ってもらう機会の創出
- 女性が社会進出しやすい環境や活躍できる機会づくり





月山朝日観光協会イメージ
キャラクター「ガッさん」

〔町の動物〕かもしか



〔町の木〕ブナ



〔町の色〕緑

〔町の花〕菊・水ばしょう



(昭和59年10月1日制定)



表紙写真／次代を担うにしかわ保育園の園児たち

そして未来へ—— 歩み続ける西川町

